

森 憲一 略歴（簡略版）

2021年4月1日 現在

更なるパフォーマンスの向上、速やかな改善・回復を目指し、持ちうる限りの知識と技術を駆使し、全力で対応いたします。



京都府亀岡市出身。1998年 理学療法士免許取得後、田原病院を経て2004年大阪回生病院入職。2013年 同リハビリテーションセンター技師長 及び 神戸大学臨地准教授。2019年より現職である、おもて整形外科・骨粗鬆症クリニック 副院長。2021年より神戸大学臨地教授。これまで、理学療法・作業療法・言語聴覚療法・柔整・鍼灸の大学及び養成校14校の授業を担当し、現在 養成校5校の教壇に立つ。運動器・脳卒中・徒手・臨床教育・管理運営・地域・介護予防 計7種の認定理学療法士とフェルデンクライス プラクティショナーの資格を保有し、アジアを中心に国内外で医療・介護・スポーツ・芸能領域の教育活動を実施。主なテーマは、骨格筋・摂食嚥下・脳卒中・Women's & Men's Health・運動器疾患・スポーツ・障がい者スポーツ・職場のマネジメントと職員教育であり、現在まで12本の執筆・投稿・監修・Web教育システムへの投稿を行っている。

森 憲一 略歴

2021年4月1日 現在

職歴

- 1998年4月 田原病院 リハビリテーション科
- 2004年4月 大阪回生病院 リハビリテーションセンター
- 2005年2月 同リハビリテーションセンター主任
- 2013年4月 神戸大学医学部 保健学科 臨地 准教授
- 2013年10月 同リハビリテーションセンター技師長
- 2015年8月 (公社)大阪府理学療法士会 生涯学習センター部長
組織改編により 2018年より (一社)大阪府理学療法士会 生涯学習センター 生涯学習局 研修部長
- 2016年3月 (公社)日本理学療法士協会 代議員
- 2019年7月 第31回大阪府理学療法学会 大会 および 第1回生涯学習研修集会 準備委員長
- 2019年11月 おもて整形外科・骨粗鬆症クリニック 副院長
- 2020年4月 (一社)日本理学療法学会連合 栄養・嚥下理学療法研究会 運営幹事
- 2021年4月 神戸大学医学部 保健学科 臨地教授

著書・論文・監修・Web教育システム（学会発表割愛）

- 2003年7月 アスレチックリハビリテーション, 嵯峨野書院. 小柳磨穀(編), 『股関節・大腿』(部分執筆)
- 2003年11月 『摂食・嚥下障害に対する徒手理学療法の試み』 徒手的理学療法 (ジャーナル) 第3巻 第1号
- 2003年12月 『摂食・嚥下障害に対する理学療法』 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌 第7巻 2号
- 2009年10月 関節病態運動学 33 『顎関節の病態運動学と理学療法』 理学療法 第26巻 9号 メディカルブ

レス

- 2012年6月 ブラッシュアップ理学療法,三輪書店.福井勉(編),『立位・歩行時の股関節伸展をつくる』担当(共著)
- 2013年3月 特集～理学療法士教育の課題と展望～『臨床現場における新人教育』大阪府理学療法士会誌 Vol.41.
- 2014年7月 特集『股関節疾患における臨床的評価方法の工夫』理学療法ジャーナル (PTジャーナル) 第48巻7号
- 2015年6月 『脳膿瘍開頭術を施行した右片麻痺の治療展開～Model of Bobath Clinical Practice を用いた Clinical Reasoning～』ボバースジャーナル 第38号第1号(通巻93号)
- 2015年7月 月刊「s a l s a (サルサ)」『教えてモリ先生』指導・監修
- 2016年1月 『嚥下障害に対するリハビリテーション』理学療法ジャーナル (PTジャーナル) 第50巻第1号 2部:これまでの10年とこれからの10年～理学療法の発展と課題と夢～
- 2016年5月 『リハビリテーション現場におけるマネジメント』Web研修システム PTラーニング
- 2017年5月 『摂食・嚥下のリハビリテーション』Web研修システム PTラーニング
- 2021年3月 特別寄稿『摂食嚥下障害に対するリハビリテーション』理学療法京都 No.50

現職者・他職種への講義・講演・座長等

- 2004年 (公社)全国老人保健施設協会 全国研修会『摂食・嚥下のリハビリテーション』講師
- 2007年 大阪医療福祉専門学校 言語聴覚士学科 臨床実習指導者会議(現職者・実習指導者向け)基調講演『摂食・嚥下のリハビリテーション』講師
- 2007年より2015年まで (公社)日本理学療法士協会主催 現職者講習会『呼吸理学療法の実際～基礎編～』講師
- 2009年 大阪府保険医協会病院部主催 メディカルスタッフ検討会『ベッドサイドでの嚥下訓練』講師
- 2013年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市北ブロック研修会『脳血管障害の起居・移動動作の問題点と治療』講師
- 2014年より2016年まで (公社)日本理学療法士協会主催 現職者講習会『成人片麻痺の評価と治療』講師
- 2016年 (公社)大阪府理学療法士会 大阪市南ブロック研修会『床上動作を用いた脳血管疾患患者に対する上肢と歩行の治療』講師
- 2016年より継続 (公社)大阪府理学療法士会主催 講習会『摂食・嚥下障害に対する理学療法の理論と実際』講師
- 2016年より継続 (公社)大阪府理学療法士会主催 講習会『ウィメンズ・メンズヘルス理学療法の理論と実際』講師
- 2016年より継続 (公社)大阪府理学療法士会主催 講習会『運動器疾患に対する理学療法の理論と実際』講師
- 2017年より2019年まで (公社)大阪府理学療法士会主催 講習会『新人教育指導者育成研修会』講師
- 2017年 日本神経理学療法学会 参加型フォーラム special interest groups『筋緊張』および『動作分析』指定発言
- 2018年 日本通所ケア研究会スキルアップセミナー『摂食・嚥下障害の方へのアプローチ(東京・名古屋・福岡)』講師
- 2018年 (公社)大阪府理学療法士会三島ブロック研修会『脳卒中の評価と治療～寝返り・起き上がり～』講師
- 2018年 (公社)大阪府理学療法士会堺市ブロック研修会『脳卒中の評価と治療～坐位活動と立ち上がり

動作～』講師

2018年 第6回運動器理学療法学会 徒手理学療法症例報告 演題座長

2019年 日本通所ケア研究会『PT・OT・ST・Ns・介護職が知っておきたい摂食・嚥下障害セミナー（福岡）』講師

2019年 （公社）大阪府理学療法士会主催 講習会『障がい者スポーツ及びスポーツにおける理学療法の実際』講師

2019年より継続 （公社）大阪府理学療法士会主催講習会『フェルデンクライスの考えに基づいた体験による治療者の身体づくりと治療の創造』講師

2019年 （公社）沖縄県理学療法士会主催 理学療法士講習会『摂食・嚥下障害に対する評価と治療』講師

2019年より継続 （公社）大阪府理学療法士会主催 講習会『脳血管疾患に対する評価と治療（床上動作）』講師

2019年より継続 （公社）大阪府理学療法士会主催 講習会『腰部・骨盤・股関節に対する徒手理学療法』講師

2019年 第17回日本神経理学療法学会 脳損傷（予後予測）演題座長

2019年 第7回日本運動器理学療法学会 徒手理学療法 演題座長

2019年 淀川理学療法士会『フェルデンクライスの考えに基づいた 体験による治療者の身体づくりと治療の創造』講師

2019年 第8回日本理学療法教育学会学会大会・第2回理学療法管理部門研究会 組織力強化のための“人材育成”と“働き方改革”『プレイングマネージャーとしてのジレンマ』講師

2020年 日本通所ケア研究会主催『摂食・嚥下障害の方へのアプローチ（東京・名古屋）』講師

2020年 山口県社会福祉協議会 福祉施設看護保健担当職員研修『摂食・嚥下障がい患者に対する評価と技術』講師

2020年より継続 （公社）大阪府理学療法士会主催 講習会『スポーツ障害に対する理学療法の実際』講師

2020年より継続 （公社）大阪府理学療法士会主催 講習会『障がい者スポーツにおける理学療法の実際』講師

2021年 （一社）京都府理学療法士会主催『摂食嚥下障害に対するリハビリテーション』講師

2021年 第60回近畿理学療法学会 運動器疾患 一般演題座長

海外への講義・講演・指導

2018年 南京医科大学・南京金陵医療フォーラム『摂食・嚥下障害に対する評価と治療』講師（中国 南京）

2019年 ベトナム タンニン省・ベンチュエ省 現地セラピスト指導

2019年 深セン南人民病院・第二人民病院主催『呼吸と嚥下障害の治療コース』講師（中国 深セン）

2019年 中国リハビリテーション研究所設立大会・日中リハビリテーション科学技術交流会『疼痛に対する（臨床家としての）評価と治療の実際』講師（中国 北京）

2020年 嚥下障害肺リハセミナー『摂食嚥下の運動療法（PT向け・ST向け 2項目）』講師（中国 深セン Web）

2020年 第1回上海国際高齢者リハビリテーションフォーラム『リハビリテーションにおける臨床教育とマネジメント』『摂食・嚥下障害に対する運動療法』講師（中国 上海 ビデオ講義）

2020年 環太平洋社主催 日中脳卒中リハセミナー『脳卒中の評価と治療（床上動作）』講師（中国 北京 Web）

養成校への講義（全て非常勤講師として）

2001年から2003年まで 阪奈中央リハビリテーション専門学校『基礎運動学』
2004年 奈良リハビリテーション専門学校『特別講演（体幹機能の評価と治療）』
2004年より2016年まで 大阪医療福祉専門学校 理学療法学科『高次脳機能評価・運動器治療学』
2004年より2007年まで 大阪医専 理学療法士学科『基礎運動学』
2007年 大阪ハイテクノロジー専門学校 柔道整復師学科『運動学』
2007年より2011年まで 平成医療学園 柔道整復師学科『臨床実技（筋性疼痛症候に対する治療手技）』
2007年より2014年まで 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科『作業療法特論（脳卒中 上肢）』
2009年より継続 関西医療学園専門学校 柔道整復師学科『臨床実技（筋性疼痛症候に対する治療手技）』
2010年より2011年まで 平成医療学園 鍼灸師科『リハビリテーション医学』
2011年より2014年まで 平成リハビリテーション専門学校『運動療法学（脳卒中）』
2012年より2013年まで 行岡保健衛生学園 理学療法学科『特別講義 徒手療法（筋性疼痛症候に対する治療手技）』
2012年より2014年まで 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科『地域医療論』
2014年より2017年まで 京都医健専門学校 作業療法学科『作業療法学』『作業療法研究法』
2015年より2017年まで 大阪医療福祉専門学校 作業療法学科『総合実習』
2015年 平成リハビリテーション専門学校 理学療法学科『動作分析』
2015年より2020年まで 近畿リハビリテーション学院 理学療法学科『リハビリテーション特論』
2016年より継続 平成リハビリテーション専門学校 理学療法学科『中枢神経疾患 特別講義』
2016年より2017年まで 大和大学 理学療法学科『中枢神経障害理学療法学』
2017年より継続 履正社医療スポーツ専門学校 理学療法学科『臨床運動学』
2017年より継続 大阪医療福祉専門学校 理学療法学科『特別講義 中枢神経疾患』
2019年 神戸国際大学『脳血管疾患患者に対する評価と治療～床上動作～』
2021年より継続 宝塚医療大学 柔道整復科『軟部組織損傷学』

免許及び資格・実績

1998年5月 理学療法士 免許 取得
2014年3月 徒手療法認定理学療法士 及び 脳卒中認定理学療法士 取得
2014年10月 地域包括推進リーダー取得
2015年9月 介護予防推進リーダー取得
2017年4月 地域理学療法 及び 臨床教育 認定理学療法士 取得
2019年4月 管理運営 認定理学療法士 取得
2019年4月 フェルデンクライス プラクティショナー免許取得
2020年4月 運動器 及び 介護予防 認定理学療法士 取得

以上